

令和3年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	健康・医療戦略の推進に必要な経費			担当部局庁	健康・医療戦略推進事務局	作成責任者	
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康・医療戦略推進事務局	企画官 形岡拓文	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	健康・医療戦略推進法(平成26年5月30日法律第48号)			関係する計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、令和2年3月27日第2期閣議決定)等		
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	健康長寿社会の実現に向け、健康・医療戦略に基づき、施策を集中的かつ計画的に推進するための検討に資することで、世界最高水準の技術を用いた医療の提供や、経済成長への寄与を目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	健康・医療に関する先端的研究開発及び新たな産業活動の創出等を通じて健康長寿社会を実現するため、課題等を分析・把握する調査を実施。						
実施方法	委託・請負						
予算額・執行額(単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	35	35
		補正予算	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
		計	0	0	0	35	35
	執行額		0	0	0		
	執行率(%)		-	-	-		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		-	-	-		
令和3・4年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目		令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由		
	諸謝金		35	35			
	計		35	35			

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
			成果実績	-	-	-	-	-	-		
			目標値	-	-	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-	-		
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-										
定量的な成果目標 の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と平成30～令和2年度の達成状況・実績							
	<p>本事業は、健康・医療に関する先端的研究開発や新たな産業活動の創出等を通じて健康長寿社会を実現するための課題等を分析・把握する調査であり、定量的な目標を設定することは困難であるが、本調査によって得られた成果は、今後の政策の立案等に活用する予定である。</p>			<p>健康・医療戦略の推進によるアウトカム目標の達成に向けた、今後の政策の立案等に資すること。</p>							
事業の妥当性 を検証するた めの代替的な 達成目標及び 実績	代替目標	代替指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
	調査研究の確実な実施	調査件数	実績	件	-	-	-	-	-		
			目標値	件	-	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-	-		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込		
調査件数			活動実績	件	-	-	-	-	-		
			当初見込み	件	-	-	-	2	2		
単位当たり コスト	算出根拠			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込			
	調査費必要な経費(円) / 調査件数(本)		単位当たり コスト	円	-	-	-	17,500,000			
			計算式	円 / 本	-	-	-	35,000,000/2			
政策評価、新経済・ 財政再生計画との 関係	政策	-									
	施策	-									
	政策評価	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
					実績値	-	-	-	-	-	
					目標値	-	-	-	-	-	
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)						
				-	-	施策の進捗状況(実績)					
				-	-						
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	-										

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国際競争力の高い関連産業の育成は国民に資するものであり、ニーズを反映したものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	健康・医療戦略の着実な推進を図る目的で行う、リスクの高い最先端の医療技術の実用化等に資する調査は国が実施することが適当である、	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	当該事業は、健康・医療戦略の着実な推進のための施策であり、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-		
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○ 本事業は、令和2年度まで、左記の内閣官房(事業名「健康・医療戦略の推進に必要な経費」)の一部として実施されていたもの。 令和3年度以降、本事業においては、健康・医療に関する先端的研究開発及び新たな産業活動の創出等を通じて健康長寿社会を実現するための、課題等を分析・把握する調査を行う。 左記の内閣官房における事業においては、成長戦略の推進に係る国際展開の支援の推進等についての総合調整と、「アジア健康構想」や「アフリカ健康構想」の推進等に関する調査を行う。	
	所管府省名	事業番号		事業名
	内閣官房	20 - 0034		健康・医療戦略の推進に必要な経費
点検・改善結果	点検結果	-		
	改善の方向性	-		

外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
現状通り	所見の通り、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。		
備考			
本事業は、令和2年度まで、内閣官房(事業名「健康・医療戦略の推進に必要な経費」)の一部として実施されていたもの。			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度			
平成23年度			
平成24年度	新24-0001		
平成25年度	0007		
平成26年度	0006		
平成27年度	0008		
平成28年度	0008		
平成29年度	0008		
平成30年度	0007		
令和元年度	内閣官房 - 0007		
令和2年度	内閣官房 - 0007		
※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。			
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	【一般競争入札(総合評価落札方式)】		
	<pre> graph LR A[内閣府 35百万円] --> B[民間事業者] </pre> <p>健康・医療に関する先端的研究開発及び新たな産業活動の創出等を通じて健康長寿社会を実現するため、課題等を分析・把握する調査を実施。</p>		